

牟田の研究も  
相当進んできて

A物質を  
口から三ヶ月  
与えた後、皮膚に  
化学化合物を塗ると

継承的作用で  
肝細胞癌が  
発生する  
ことが

わかり始めて  
きました

一九四三年(昭和一八)  
六月六日 日曜日

佐々木は  
いつものように  
二階で

顕微鏡を  
のぞいていると

富三博士はじめ  
全員が  
この日も研究室に  
来ていました

おーい  
佐々木  
くん

お

一階の  
牟田くんが  
呼んでいるぞ